

# 南条与子

南条小学校だより

R2520

No3

南条っ字は進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



## 〇 分散登校開始(5月20日~)

新型コロナウイルスの感染症拡大防止のために、3月2日(月)から臨時休業が始まり、予想以上の長期間となりました。なかなか学校再開が発表されず、このままいつまで続くのだろうかという不安の中で、やっと6月1日(月)より再開されることが発表されました。

また、学校の完全再開に向けて、5月18日(月)の週から、南越前町の7つの小中学校で、 分散登校が始まりました。

本校は、集落ごとにAグループ、Bグループの2つのグループに分けての登校とします。

Aグループ:登校日 5月20日(水) 2~6年生

(136名) 26日(火)・28日(木) 1~6年生

集落名: 東大道、西大道、白野、鋳物師、関ヶ鼻、中小屋、阿久和、上牧谷、 下牧谷

Bグループ:登校日 5月22日(金) 2~6年生

(139名) 27日(水)・29日(金) 1~6年生

集落名: 桜町、脇本、嶋、東谷、清水、上野、上草吹、堂宮、金粕、上別所、鯖波、奥野々、町外

本来の予定では、16日(土)に体育大会が終わり、19日(火)から制服での登校となるはずでしたが、昨年度までと同じように体操服(気温や体調に合わせて、夏用・冬用のどちらでも良い)での登校とします。また、給食無しの11時05分終了、11時20分下校とします。

臨時休業期間中は、各ご家庭でたくさんの学習指導をしていただきまして、誠にありがとう ございました。(まだ臨時休業は終わっていませんが・・・) ご協力に感謝致します。

## 〇 完全再開(6月1日~)に向けて

学校という場所は、安全・安心を第一に、お子様お一人お一人の良さや可能性を最大限に伸ばす所であると考えておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の3つの密に関しましては、どれもあてはまる場所になってしまい、安全・安心である場所とはなかなか言い切れません。また、授業時数が不足し、3月~5月分の学習内容をビデオ視聴で終わらせてしまうのかと学習面での遅れをご心配されている方もいらっしゃると思います。学校再開が発表されたものの、いろいろな面で、お子様や保護者の皆様のご不安やご心配も大きいかと思います。学校側としましても、今後、どういう場面で、どのような対策を取ったら良いかということにつきまして、何恒か話し合いの機会を持ちました。お子様や保護者の皆様のご不安やご心配を可能な限り軽減できるように、次のようにさせていただきます。

一部ですが紹介します。(状況の変化に応じて、対応が変わることがあります。)

### 【児童玄関に入る時】

- ・混雑しないように職員の指示に従って入る(しばらく外で待つ場合もある)。
- ・下足箱の個人の割当場所を、間を空けて配置する。

#### 【児童玄関に入ってから教室に入るまで】

・検温をしていない児童は中ホールの指定された場所で検 温をする。37度(37.5度)以上の児童は、第2保健室に 行き、教室には入らない。

#### 【教室】

・机の配置は、前後左右1mは空ける。(写真参照)

#### 【授業】

・当分の間は特別時程で行い、2~6年生においては、前年度の未履修內容を優先的に 学習し、終了後、新年度の学習に入る。

6月1日(月)~ 月 ・・・14:30下校(全校) ※6限目の授業が入ることもある。

火 ···14:30下校(1年生)、15:20下校(2~6年生)

水·木···14:30下校(1、2年生)、15:20下校(3~6年生)

金 ···14:30下校(1~3年生)、15:20下校(4~6年生)

・感染症対策を講じてもなお感染の可能性が高いと思われる学習活動については、当分の間、行わない。また、年間カリキュラムを変更して対応する。

#### 【休み時間】

- ・教室の換気を行い、密閉空間にしない。換気を行う際は、可能な限り2方向の窓を広く開ける。
- ・児童は手洗い・うがいをする。

#### 【給食】

- ・配食や台拭きは、当分の間、職員が行う。
- ・配膳の過程を簡略化し、関わる人数や時間を減らすために、メニューを工夫する。
- ・グループにならずに前を向き、できるだけ会話を控えて食べる。

#### 【清掃】

・当分の間、児童による清掃は行わない。

#### 【放課後】

・職員が、清掃および消毒作業を行う。

#### 【その他】

・第2保健室として、クラブハウス1階会議室を用意し、発熱や風邪症状の体調不良者に対応する。早退の迎えは、クラブハウス玄関(南条児童館側)から入っていただく。

児童への新型コロナウイルスの感染リスクを下げるために、常に「3密にならないこと」や「ソーシャルディスタンス」を意識し、あらゆる活動場面で、いろいろな配慮が必要になります。そのため、今までにはなかった細かい指導や指示、制限が多くなり、子どもたちはかなり第に記さを感じ、ストレスがたまることになるかもしれません。ご自宅でのお子様の様子(変化)をご注視いただき、ご心配な点がありましたら、学校までご連絡をいただきたいと思います。